

①総括意見

産業・雇用関連

■農業・新規就農関連

実現可能な新規就農
 搾乳農家の規模拡大への課題
 新規作物研究の実施手法の工夫
 リーダーの育成・出現
 新規作物の町民理解度の向上（発信方法の工夫）
 外から来やすい町に（受入側の課題）

■雇用対策関連

職業体験学習の充実
 住むところの確保
 介護職場の明るい環境づくり
 外国人との共生
 ここでしか買えない販売戦略

人の流れ

■観光関連

本別公園を活用する外貨獲得方策
 公園の冬場の活用
 誘客・販促企画実施による動態把握
 ゴーカートの活用
 釧路方面からの誘客促進
 豊かな自然の活用・アピール

■移住・Uターン関連

異業種連携による人材確保（横の連携強化）
 雇用環境等の待遇改善
 同業種内の協力関係

（地域おこし協力隊）

協力隊の活用と町民の協力関係
 協力隊の認知度向上
 専門的人材の採用

結婚・出産・子育て、安心・安全なくらし

■子育て関連（住宅確保・空き家対策）

利活用可能空き家の早期流通の仕組みづくり
 空き家の相談体制・内容の充実

■高校関係

教員減少の問題
 学校の特徴の発信
 当事者や保護者への浸透
 感覚的な学校選択の現状（将来の目標や目的を）

■公共交通

公共交通の維持・持続を

②人口減少の要因意見

■JA も含めた農業の経営形態の他町との相違

→農業者意識の相違
 →後継者離れと農業数の減少

■帯広までの距離感の認識変化

→道路交通網の発達
 →時代変化による通勤者の増

■人口が多かったところの減少が激しい

→まちの発展の歴史的・地理的背景
 →池田も含めた圏域としての減少（連動）

③将来の本別を見据えて

■将来の産業構造や職業選択の不透明さ

→ICT化の進展やAIの開発
 →新たな職業や業種の可能性

■移住者や人材獲得に向けて

→求人側や町民の程よい熱量
 →生活の具体的イメージを抱かせる

■農業人材等の確保

→担い手受入事業での受け皿づくり
 →学生や就労希望者と接点づくり

■隣接町や圏域としての連携

→イベント開催等の工夫
 手を結ぶところは連携して

■本別の優位性や特徴化の出し方

→（例）次世代通信技術の活用
 →最先端分野の推進